



## 歩行器・歩行補助つえ

適切な歩行補助用具を利用して、安全にいつまでも歩き続けましょう。

歩行補助用具はご利用者の身体機能に合わせなければなりません。しかし歩行の評価はなかなか難しいことです。歩行補助用具の適合には、理学療法士などの専門家の協力が必要です。

### 歩行器・歩行補助つえ

#### 選ぶ前に知っておきたいこと

歩行補助用具には、つえ類のように持ち上げて移動させる用具と、歩行車のように車輪で転がして移動する用具があります。環境や身体機能によって、適合する福祉用具が異なります。

歩行補助用具を使う目的は

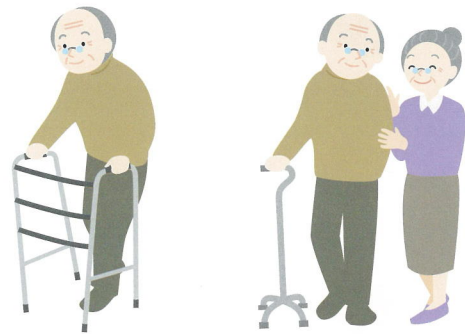
#### ① 身体の支持

#### ② バランスを補助する

#### ③ 歩行パターンを矯正する

#### ④ 歩行速度を安定させる

#### ⑤ 歩行姿勢を安定させる



などがあります。

身体状況に応じて、どのような機能が用具に求められているかを確認し、最適な用具を選択し、ご利用者に合わせる事が大切です。

### 歩行器・歩行補助つえ

#### 選び方のポイント・目安

つえ類は理学療法士など専門家に相談することをお勧めします。

#### ポイント① うでを伸ばして体重を支えることができるか

両うでを伸ばしたまま体重を支えることができるか、ひじを曲げないと体重を支えることができないかによって、選ぶ歩行車が変わってきます。後者の場合には支持面積が大きく、高さも高い歩行車が必要になります。

#### ポイント② 使用するのは屋外か屋内か

一般的な歩行車は車輪も比較的大きいので、屋内の段差なら通行可能なことが多く、支持面積もあまり広くないので廊下で180度回転することができる機種も多あります。

歩行車というと屋外使用ばかりが想定されていますが、屋内の歩行補助に利用すると、ものを運ぶのも容易になり、便利に使うことができます。もちろん屋外での歩行補助と疲れた時の椅子代わりにもなります。



歩行車